

チーム えがお



《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしこく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子
 ～ 図が お かが や き 図んばる 学校 困う えんだん 「チーム北川」～

発行者: 校長 岡田 達也

5年生は、「稲刈り」体験を通して 多くの智恵や人の温かさに触れることができましたよ!



5年生の子どもたちは、25日(火)の2・3校時に「ふれあい水田」の稲刈りを体験しました。天候が心配されましたが、最高の稲刈り日和でした。この日は、公民館をはじめ、老人クラブ、愛育委員、保護者のみなさんのお世話を受け、子どもたちにとって貴重な体験をすることができました。

最初に、公民館長さんのお話を聞き、老人クラブの方から鎌の使い方、刈った稲の束ね方などを教えていただきました。子どもたちは、最初は不安な様子で稲を刈っていましたが、慣れてくるとリズムよくサクッ、サクッと稲を刈っていました。その後、刈った稲10束をひとかたまりにしてわらで束ねるのですが、わらを強くねじって締めていくのがなかなか思うようにいきません。これはさすがに難しかったようで、地域の方のみなさんのサポートを受けながらチャレンジしていました。

その後、自然に乾燥させるために「はさ(はぜ)掛け」(刈った稲を天日乾燥のために作った横木に掛けること、地方によって呼び方は異なる)をしました。最近ではコンバインで刈り取ることが多く、なかなか体験できないことです。子どもたちは、地域の方に稲の束を渡したり、教わりながらチャレンジしたりしていました。

5年生は人数が少ないこともあって、子どもたちは最後まで一生懸命に働いていました。毎日食べている日本人の主食であるお米はこうした農家の人々の愛情や苦労のおかげで生産されていることを体験的に学ぶことができた子どもたちです。体験を通して自然の恵や地域の方々の温かさに触れることができる貴重な時間を提供していただいた多くの皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。次の脱穀の際もご協力をよろしくお願いいたします。

『心と命の教育活動』開催 社会のルールを学ぶ!

今日26日(水)の2・3校時に、笠岡警察署生活安全課と連携した「心と命の教育活動」を行いました。2校時に4年生の子どもたちは、「心と命の教室」としていじめについて学びました。3校時には、5年生の子どもたちは「インターネットモラル教室」としてネットトラブルについて、6年生の子どもたちは「薬物乱用防止教室」として薬物から身を守る方法について学びました。



どれも子どもたちの規範意識を高めていく上で大切な学習でした。子どもたちが自ら社会のルールを守り、適切な行動をとることができるよう、これからも学校で指導して参ります。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

～ まだ間に合います! 「緊急配信メール」の登録をお待ちしています! ～